

## 第3期 とやま呉西圏域都市圏ビジョン（素案）に対する パブリックコメントの実施結果について

1 実施期間 令和7年10月6日～11月7日

2 件 数 10件（呉西圏域都市圏ビジョンに関する意見4件、その他の意見6件）

### 「意見等の概要」と「意見等に対する考え方」

No.	素案の対象箇所	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
1	第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組 (圏域の「稼ぐ力」を最大化する、実効性のある広域産業戦略の強化について)	<p>①圏域内の企業が連携するプラットフォームを構築し、共同での技術開発や販路開拓を支援してみては。</p> <p>②観光資源を組み合わせた広域周遊観光ルートを開発し、国内外へ一体的なプロモーションを展開する体制を構築してみては。</p>	<p>①次世代技術を担う人材育成の強化に向けた圏域内の高度専門的な研究施設の利用促進や、販路開拓を支援するため圏域内外の異業種交流の促進、②圏域内の多彩な観光資源を活用し、連携させたマーケティング・ブランディングの推進に向けた様々な観光施策に取り組んでいます。第3期ビジョンにおいては台湾へのメディアプロモーション等に取り組むこととしています。ご意見については、十分に検討させていただき、引き続き、圏域の「稼ぐ力」の強化に注力してまいります。</p>	無
2	第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組 (デジタル技術を活用し、圏域全体の生活利便性を向上させる都市基盤の整備)	<p>①鉄道やバス等の既存交通と、AIデマンド交通などを連携させ誰もが圏域内をスムーズに移動できる環境を整備してみては。</p> <p>②遠隔医療やオンライン教育などを推進し、質の高い生活サービスを受けられるスマート圏域を目指してみては。</p>	<p>①公共交通ネットワークの活性化に向けたICカード導入や、②ICTを活用した教育環境を実現するため、教育DXに関する最新技術や実践事例などの調査に取り組んでいます。第3期ビジョンにおいては公共交通計画の策定やICTを活用したまなびのあり方について調査・研究を進めることとしています。ご意見については、十分に検討させていただき、圏域住民の生活利便性向上に資するデジタル活用の取組を進めてまいります。</p>	無

No.	素案の対象箇所	意見等の概要	意見等に対する考え方	修正
3	第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組 (人口減少の現実を見据えた、持続可能な圏域管理体制の構築)	①長期的な視点でのコンパクト&ネットワークのまちづくりを推進してみては。 ②圏域全体で最適配置を考え、施設の統廃合や機能連携を進めてみては。	①②広域的な利用が見込まれる施設の利用実態の把握をはじめ、新たな施設管理体制への移行や公共施設再編後の跡地活用など公共施設マネジメントの推進に取組んでいます。第3期ビジョンにおいても広域的な利用促進策等を検討してまいります。ご意見については、圏域構成市それぞれの状況を踏まえながら十分に検討させていただきます。	無
4	第4章 連携協約に基づき推進する具体的取組	15ページに掲載されている観光地を回れる企画してみては。呉西地区の観光資源を最大限活用するためにも、交通ネットワークを整備してみは。	圏域内の多彩な観光資源を活用し、北陸新幹線敦賀開業やSNSの活用など、時代の潮流をとらえながら観光プロモーションの強化に向けた事業に取り組んでいます。第3期ビジョンにおいても旅行商品の磨き上げを進めてまいります。ご意見については、十分に検討させていただきます。	無